

令和7年10月22日
徳島河川国道事務所

新技術を活用した地震津波対策の試験施工の見学会を開催！

○東日本大震災を受けて、平成24年度から事業着手している旧吉野川・今切川における河川堤防の地震・津波対策は、南海トラフ地震の発生確率が今後30年以内に60～90%程度以上とされている中、事業延長は長く、事業費も膨大でその整備も長期間に及ぶことが課題として想定されています。

○徳島河川国道事務所では、上記課題を踏まえて、従来工法よりも安価な「Air-des工法」と呼ばれる新技術を導入することにより、早期の対策効果発現を期待し、これまで施工方法などについて検討を実施してきました。

○このたび、Air-des工法の試験施工を実施する運びとなったため、学識委員もお招きし、現場見学会を開催します。

■開催日時：令和7年10月23日（木）13：30～15：00

■会場：旧吉野川左岸4.8k付近（別添1参照）

■その他：・会場へは車での来場が可能ですが、駐車場に限りがあるため、状況に応じて、交通誘導を行う場合があります。
・会場の席についても限りがあるため、受付は先着順とし、満席となり次第、受付を終了いたします。

○いつ発生するか分からない大規模地震に向け、今後もあらゆる関係者との連携体制のもと、河川堤防の地震・津波対策の取組を進めてまいります。

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

本施策は、四国圏広域地方計画

「No. 1 南海トラフ地震をはじめとする大規模自然災害への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に関連します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

電話：088-654-2211（代表）、088-654-9611（流域治水課直通）

副 所 長（流域治水）

あいだ はるみ
相田 晴美（内線 206）

◎ 流 域 治 水 課 長

はやしだ たくと
林田 拓都（内線 351）

◎主たる問い合わせ先

駐車位置図

住所: 〒771-0220 徳島県板野郡松茂町広島北川向三ノ越32



■ 駐車場 入口

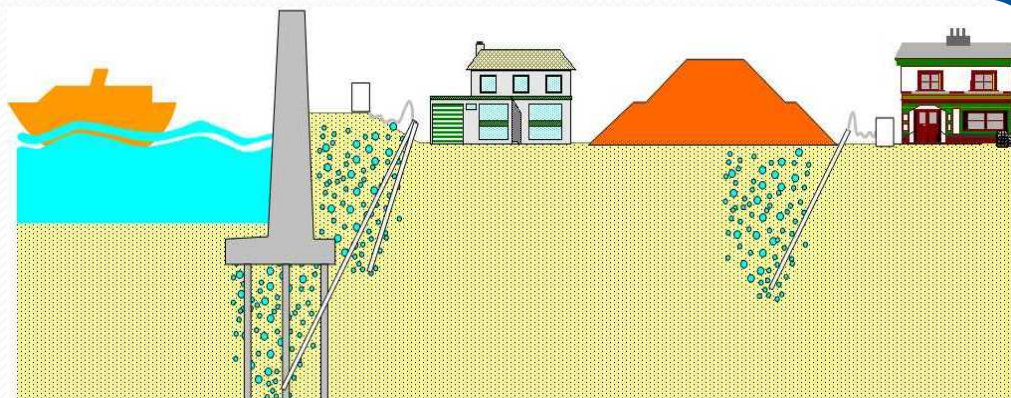


■ 現場 入口



空気注入不飽和化工法 Air-des工法

空気注入不飽和化工法 (Air-des工法) は、地盤内に空気を直接注入し、地盤を不飽和化させることで液状化抵抗を増大させる地盤改良工法です。



■Air-des工法の特徴

- 使用材料が空気であるため、他の液状化対策工法に比べて安価、施工に伴う環境負荷を軽減。
- 既設構造物直下に適用でき、施設を供用したまま施工可能であるため、狭隘なスペースでも作業できる。
- 産・官・学の連携により約10年間の期間をかけて開発。

令和7年度 旧吉野川・今切川 河川堤防の耐震対策に関する技術検討会

委員

氏名	所属	備考
岡村 未対	早稲田大学 創造理工学部 教授	
中野 晋	徳島大学 名誉教授	
武藤 裕則	徳島大学 理工学部 部長	
三好 朋宏	国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 河川研究室 主任研究官	
石原 雅規	国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ 上席研究員	